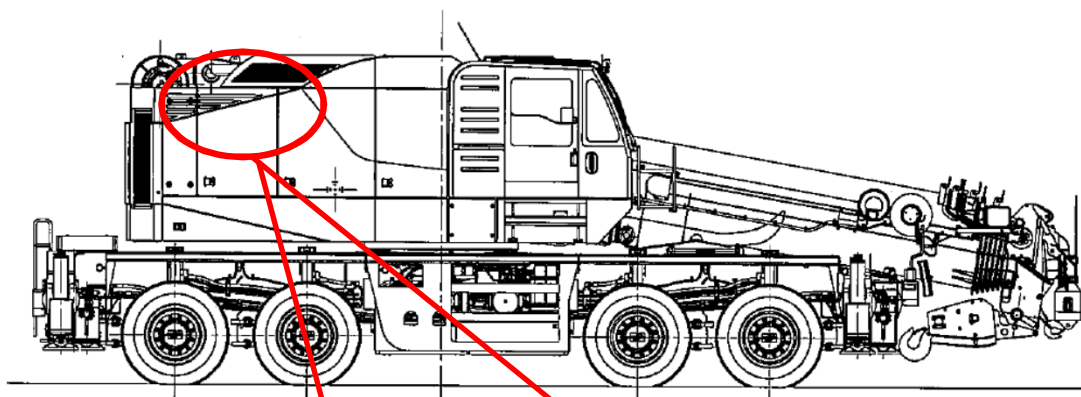


改善箇所説明図



改善前



不具合発生箇所

改善後



追加カバーの設置



対策カバーに交換

ターボ付エンジンにおいて、エンジンカバーの形状が不適切なため、当該カバーの隙間より雨水等がターボにかかり、ターボ内部に錆が発生し、ターボ内部の可動部分の動きが渋くなることがあり、コントローラが異常と判断して燃料噴射量が低減される場合がある。なお、燃料噴射量が低減されても車速は低下するが走行することはでき

改善の内容

- ①全車両、ターボの作動確認を行い、渋みのあるものは部品を交換する。
- ②全車両、カバーとコントローラを対策品に交換する。